

様式第十（第63条関係）

破砕業の事業の範囲の変更許可申請書

年 月 日

愛媛県知事 ○○○○ 様

000-0000

○○県○○市○○町0-0-0

○○株式会社

代表取締役 ○○○○

000-000-0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第70条第1項の規定により、必要な書類を添えて破砕業の事業の範囲の変更の許可を申請します。

許可の年月日及び許可番号	00年00月00日 第00000000000号
変更の内容	事業範囲に破砕処理を加える。
変更の理由	事業の拡大を図るため。
変更に係る破砕業の用に供する施設の概要	○○支店 破砕施設シュレッダーマシン○○型（能力0000トン/日）1基 せん断施設ギロチン○○型（能力0000トン/日）1基 圧縮施設○プレス○○型（能力0000トン/日）2基 保管施設①（廃車ガラ・プレス）面積00000㎡ コンクリート打設 保管施設②（ASR）面積00000㎡ 屋根・囲い有 運搬車輛4（平ボディ2、キャリアカー2） プレスカー2 油水分離槽0000㎡ 2基
当該施設について産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合には、その許可の年月日及び許可番号	○○支店 廃プラスチック破砕施設 昭和00年00月00日 第00000000000号

破砕業を行おうとする事業所以外の場所で解体自動車又は自動車破砕残さの積替え又は保管を行う場合には、当該場所の所在地、面積及び保管量の上限	1.〇〇株式会社〇〇センター廃車集積場 〇〇県△△市〇〇町 0-0-0 保管場所面積 000 m <sup>2</sup> 、保管量の上限 0000 台												
	2.〇〇株式会社〇〇センター廃車ガラ集積場 〇〇県△△市〇〇町 0-0-0 保管場所面積 000 m <sup>2</sup> 、保管量の上限 0000 台												
役員の氏名及び住所（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同以上の支配力を有するものと認められる者を含む。法人である場合に記入すること。）													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>(ふりがな) 氏 名</th> <th>役職名</th> <th>住 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>代 表 取 締 役</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>取 締 役</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>取 締 役</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> </tbody> </table>	(ふりがな) 氏 名	役職名	住 所	ふりがな 〇〇 〇〇	代 表 取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	
(ふりがな) 氏 名	役職名	住 所											
ふりがな 〇〇 〇〇	代 表 取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
令第5条に規定する使用人の氏名及び住所（当該使用人がある場合に記入すること。）													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>(ふりがな) 氏 名</th> <th>役職名</th> <th>住 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>〇支店長</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>〇支店長</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>〇 センター場長</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> </tbody> </table>	(ふりがな) 氏 名	役職名	住 所	ふりがな 〇〇 〇〇	〇支店長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	ふりがな 〇〇 〇〇	〇支店長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	ふりがな 〇〇 〇〇	〇 センター場長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	
(ふりがな) 氏 名	役職名	住 所											
ふりがな 〇〇 〇〇	〇支店長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
ふりがな 〇〇 〇〇	〇支店長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
ふりがな 〇〇 〇〇	〇 センター場長	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0											
法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>(ふりがな) 氏 名</th> <th>住 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふりがな 〇〇 〇〇</td> <td>〇〇県△△市〇〇町 0-0-0</td> </tr> </tbody> </table>	(ふりがな) 氏 名	住 所	ふりがな 〇〇 〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0									
(ふりがな) 氏 名	住 所												
ふりがな 〇〇 〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0												

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

名 称	〇〇株式会社
(ふりがな) 代表者 の氏名	ふりがな 〇〇 〇〇
住 所	(郵便番号) 000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町0-0-0 電話番号 000-000-0000

法定代理人の役員の氏名及び住所（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）

(ふりがな) 氏 名	役職名	住 所
ふりがな 〇〇 〇〇	代 表 取 締 役	〇〇県△△市〇〇町0-0-0
ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町0-0-0
ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町0-0-0
ふりがな 〇〇 〇〇	取 締 役	〇〇県△△市〇〇町0-0-0

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者（法人である場合において、当該株主又は出資をしている者がいるときに記入すること。）

(ふりがな) 氏名又は名称	住 所	保有する株式の数 又は出資の金額
------------------	-----	---------------------

ふりがな 〇〇 〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	5, 0 0 0株
ふりがな 〇〇 〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	4, 0 0 0株
ふりがな 株式会社〇〇〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	2, 0 0 0株
ふりがな 株式会社〇〇〇〇	〇〇県△△市〇〇町 0-0-0	2, 0 0 0株

標準作業書の記載事項	
解体自動車の保管の方法	保管場所の範囲を明確にし、保管基準を遵守して保管する。解体自動車以外の他の廃棄物が混入しないように留意する。
解体自動車の破砕前処理を行う場合にあつては、解体自動車の破砕前処理の方法	生活環境の保全上支障がないように留意し適切に破砕前処理を行う。解体自動車以外の他の廃棄物が混入しないように留意する。
解体自動車の破砕を行う場合にあつては、解体自動車の破砕の方法	生活環境の保全上支障がないように留意し適切に破砕処理を行う。解体自動車以外の他の廃棄物が混入しないように留意する。
排水処理施設の管理の方法 (排水処理施設を設置する場合に限る。)	油水分離装置の清掃を定期的実施し、適切に管理する。
解体自動車の破砕を行う場合にあつては、自動車破砕残さの保管の方法	保管基準に従い、飛散、流出が起らないように適切に保管する。ASR以外の残さ(SR)の混入がないよう区分して保管する。
解体自動車の運搬の方法	自社の運搬車輛で処分基準に従い運搬する。
解体自動車の破砕を行う場合にあつては、自動車破砕残さの運搬の方法	ASR以外の異物の混入及びASRの飛散・流出がないよう運搬する。
破砕業の用に供する施設の保守点検の方法	定期的な点検を実施し、油漏れ等がないことを確認する。
火災予防上の措置	燃料を取り扱う場所では火気厳禁とする。消火器を配置する。
△手数料欄	

- 備考 1 △印の欄は、記入しないこと。  
2 「変更に係る破砕業の用に供する施設の概要」の欄については、当該施設の構造を明らかにす

- る図面等を添付することでも可能とする。
- 3 「役員の氏名及び住所」の欄その他の氏名又は名称及び住所の記載を要する各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
  - 4 「標準作業書の記載事項」の欄については、当該標準作業書の全文の写しを添付することでも可能とする。
  - 5 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。